

No. J02	まっちゃん	年月日	令和5年3月7日(火)
---------	-------	-----	-------------

設問

[問い1] 今だったらどんな質問ができるか

- (1) 工藤さんにとって幸せとはどのようなものなのか教えていただけますでしょうか？
- (2) 先ほど、情熱という言葉がありましたが、それはどういったものなのでしょう？
- (3) 経理のお仕事をされていて、どのように思われているか、感じられているか教えて頂けますか？
- (4) ご主人が海外赴任の話をした時のことですが、どのようにご主人から話があったのですか？
- (5) お子さんについて問題があったとのことですが、それはどのような問題だったんですか？
- (6) どうして工藤さんはご主人を支えたいと考えていたんでしょうか？

[問い2] 良かった点と悪かった点 (各2行)

事例ⅠのCCt8 (相応しい・相応しくない)

(良) :何度か相談者の感情や、信念をもつ理由について質問した際に、分からないという解答があったが、別の焦点に切り替えて傾聴を続ける事で、辞表を書いた現在の状況まで聴き取ることができた。

事例ⅡのCCt9 (相応しい・相応しくない)

(悪) 冒頭の来談目的から相談者を取り巻く現在の状況が進展していったが、15分の時間の中では現在相談者が抱えている問題、または主訴を完全に把握することについてはできなかつたと思われる点。

[問い3] クライアントの主訴

相談者は経理部で仕事をしていた時は、同じ場所で同じ業務をすることに疲れを感じていたが、安定した収入を得られることは嬉しく思っていた。夫から海外赴任の話があり、自身のキャリアに対する情熱もあり、半年間休職することを選択したが、上司より辞めてほしいとの要請があったため、会社を辞めた。相談者が仕事に対しての重く考えていないという上司からの所感を受けて、ひどく失望しており、子供を作るという計画もあった為、辞めたことが今後のキャリアに与える影響を考えると不安である。

[問い4] 今後の展開 (どのように進めるか)

今後のキャリアについて不安に感じている相談者の感情を丁寧に傾聴しながら、仕事を辞めた現在の状況を確認させて頂き、信頼関係の更なる構築をはかる。その上で、子供のことや、収入を安定させたいという相談者の思いを深掘りし、内省をしてもらい、これからのキャリアで大切にしたいものを整理してもらおうことを促す。また、自己理解した内容を踏まえて、ご主人とこれからのキャリアについてコミュニケーションをとる事を提案し、今後の働き方を含めたキャリアについて検討してもらおう。以上により、相談者の抱える不安を取り除き、前向きにこれからのキャリアを意思決定できるよう支援する。